

出

演

者



いちはし あやこ
市橋亜矢子



ありた ともや
有田智也



まえだ かなえ
前田佳奈英



しょうじ はるひ
勝二春陽

スタッフ

原作／五味太郎(絵本館刊)
脚色・演出／岡本和彦
美術／佐久間弥生
音楽／吉川安志

キャスト

俳 優	有田智也
ブー 吉	前田佳奈英
チ ビ	勝二春陽
さ る	市橋亜矢子
う さぎ	勝二春陽
あ ひる	前田佳奈英
か ば	有田智也
ハ チ	市橋亜矢子
魚	前田佳奈英
花	市橋亜矢子
橋	有田智也

五味太郎さんとプークの人形たち

演出／岡本和彦

「みにみに劇場」として五味太郎さんの絵本から三つの人形劇が生まれました。「はやくあいたいな」「さる・るるる」そして「いっぽんぼしわたる」です。それぞれの劇化に当たっては、五味さんのアイデアとユーモアが最大の武器になりました。

絵本の「はやくあいたいな」は、おばあさんとそのお孫さんが、お互いに会いたくなって何度も行き違ってしまうお話。おばあさんがバイクを飛ばして向かう場面に、私はとてつもなく愛情を感じ、この二人の関係を、プークで大の仲良しのブー吉とチビに置き換えました。「さる・るるる」は「さる・くる」「さる・みる」でお馴染みの「さるさん」が絵本から飛び出して愛嬌を振りまきます。そして、「いっぽんぼしわたる」は、いろんな動物たちが、いろんな渡りかたをする絵本特有の「めくり効果」で、大いに想像力を掻き立ててくれましたし、舞台化に当たっては、かわいい「お花」も登場しました。

それぞれのお話が、小さなストーリーを持って五味太郎さんの絵本から飛び出したとき、人形たちは、とても生き生きとしていました。私は、五味太郎さんとプークの人形たちはベストマッチングだと思っています。

チビは
どこだろ??

ここだよー!

みにみに劇場

vol.1 五味太郎

さる・るるる いっぽんぼしわたる

原作／五味太郎(絵本館刊) 脚色・演出／岡本和彦

みにみに劇場 vol.1 五味太郎

人形劇団プーク

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-12-3 ☎ 03-3370-3371 ✉ puppet@puk.jp
<https://www.puk.jp/> @pukichichibi @puppet_theatre_puk

